

## 平成 23 年度老人保健事業推進費等補助金実施計画(概要)

### 事業名

老人保健健康増進等事業

### 事業実施目的

摂食嚥下障害患者の重症度分類(D S S)別の全国患者総数の推定を行い、適切な栄養管理法を模索し、Q O L測定用具の開発を行うことを目的とします。

### 事業実施予定期間

平成 2 3 年 7 月 1 日 から 平成 2 4 年 3 月 3 1 日

### 事業内容

- ① 全国から抽出した 25 施設(介護施設、病院等)において摂食嚥下障害が疑われた患者 1 0 0 0 例を対象として臨床的重症度分類(D S S)、指示された食事形態、リハビリの状況などを調査し、全国の患者総数を推計します。
- ② ①の中で、D S S 分類 4 (機会誤嚥)、5 (口腔問題)に該当し、各研究施設で主にミキサー食やとろみ食などの食事(従来食)によって栄養管理を受けている入所・入院患者 100 例を無作為に研究食群と従来食群の 2 群に分け、安全性、喫食率、摂食栄養素量、満足度、栄養状態などを調査し、患者の適切な栄養管理方法を模索します。
- ③ 摂食嚥下障害 Q O L 測定用具の開発のために項目の抽出を行い、評価すべき項目を絞り込み、①の中から 100 例を対象に研究食を摂取させ、Q O L 測定用具の反応性等を検討し、Q O L 測定用具の開発を行います。

### 事業の効果及び活用方法

本事業を推進することにより、今後増加が予想される摂食嚥下障害患者の患者数が推計できるとともに、安易な胃ろう栄養を防止することが啓発できます。さらに物性をコントロールした食事よる効果が確認でき、適切な栄養管理方法が確立できます。

## 別紙：イメージ図

